

創立100周年のご挨拶

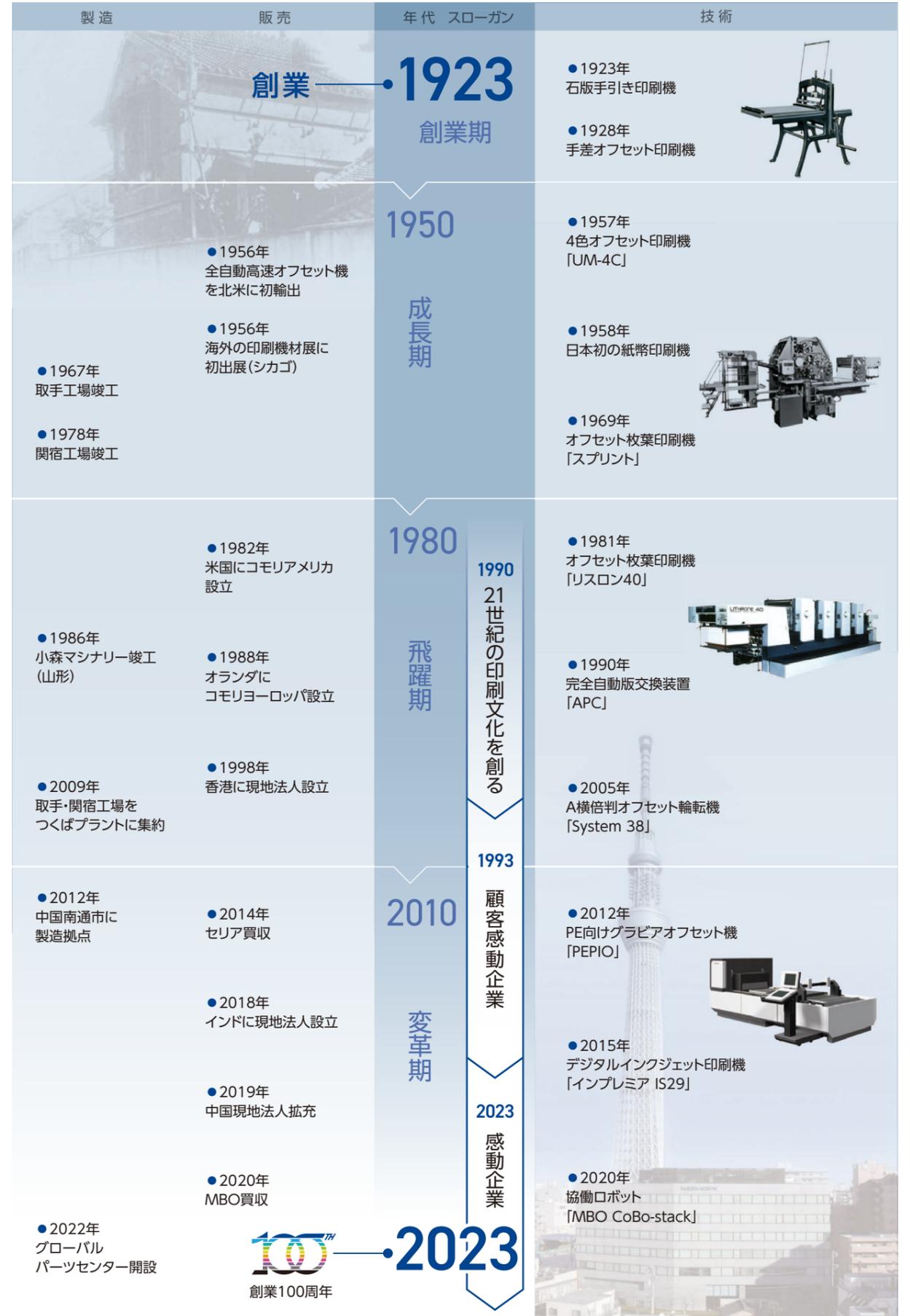
当社は、この30年以上に亘って「顧客感動企業の実現」を経営理念に掲げて活動してまいりました。

本年100周年を迎え、この度、経営理念を「感動企業の実現」に改定しました。これからも「感動」の創造を通して「社会の公器」としての責任を全うしたいと考えております。

取締役会長
小森 善治

代表取締役社長 兼
最高経営責任者(CEO)
持田 訓

— KOMORI 100年の歩み —



100 創業100周年 — 2023

感動企業の実現

当社の経営理念である「顧客感動企業の実現」は

国内外のグループ企業にも浸透し、

特に「**感動=Beyond Expectations**」は

共感を持って海外社員にも迎え入れられました。

「感動」は、年代と性別、人種を超えて「人の心」に響く言葉なのです。

当社の目的は、「感動」の創造を基に、これからの100年も「人間性・社会性・経済性」を

追及していくことを考え、ビジネスの目的である顧客創造だけでなく、

更に広く**社員とパートナー(協力企業)**を加えることにしました。

なぜなら、顧客の生の声を聴き、顧客期待を一步超えるためには、

聴き手である従業員と協力企業をはじめとするパートナーに感動がなければ成り立たないのです。

この様な経緯からこの度、経営理念を「**感動企業の実現**」に改定しました。

この改定により

- ①. 顧客感動を創造する知覚品質管理とソリューション提案の実現
- ②. 社員に感動を与える小森流動き方改革と多様な人財活用の実現
- ③. 協力企業様を含めたパートナーに感動を与える幅広い共創と協働の構築

の3つの活動を着実に実行してまいります。

感動
Kando
Beyond Expectations
KOMORI



CONTENTS

| | |
|-------------------------|----|
| 創立100周年のご挨拶 | 01 |
| KOMORI100年の歩み | 02 |
| KOMORIグループの企業理念 | 03 |
| KOMORIの価値創造 | |
| CEOメッセージ | 05 |
| パーパス | 15 |
| パーパス座談会 | 17 |
| プリントテクノロジーに関するKOMORIの技術 | 21 |
| 価値創造プロセス | 23 |
| KOMORIの事業戦略 | |
| マテリアリティ | 25 |
| 第6次中期経営計画の進捗 | 27 |
| パーパスに基づく長期ビジョン | 29 |
| 財務担当役員メッセージ | 35 |
| セグメントハイライト | 37 |
| 価値創造ストーリー | 39 |
| KOMORIのサステナビリティ | |
| ■ 持続可能な環境・社会の実現 | 43 |
| ■ 人的資本の強化 | 51 |
| ■ ステークホルダーとのパートナーシップ | 55 |
| ■ 経営の透明性とガバナンス強化 | 56 |
| 社外取締役及び指名報酬委員会委員長インタビュー | 61 |
| 役員紹介 | 65 |
| データ編 | |
| 財務・非財務ハイライト | 67 |
| 過去10年間の財務指標推移 | 69 |
| 2023年3月期実績と2024年3月期事業環境 | 71 |
| 過去2年間の財務諸表 | 73 |
| 株式・株価情報 | 76 |
| 会社概要と拠点一覧 | 77 |
| 子会社要覧 | 78 |

小森コーポレーション 統合報告書2023について

【編集方針】 小森コーポレーション 統合報告書2023は、KOMORIグループの中長期的な価値創造への取り組みについて、株主・投資家をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様に、財務・非財務の両面から開示することを目的としています。編集に当たっては、IFRS財団の「国際統合報告フレームワーク」、経済産業省による「価値協創のガイダンス」を参考にしています。

【対象読者】 KOMORIグループに関わるすべてのステークホルダーの皆様

【報告期間】 2023年3月期(2022年4月～2023年3月)を主たる報告対象期間としていますが、当該期間以前もしくは以後の情報も含まれます。

【報告範囲】 株式会社 小森コーポレーション、子会社24社(連結対象子会社)より構成されるKOMORIグループを対象としています。

【発行日】 2023年10月23日

【将来情報に関する注意事項】

本レポートには、将来の見通しに関する記述が含まれています。実際の業績は当社の見通しとは異なる可能性がありますのでご理解くださいますようお願い申し上げます。